

「第4期下関市教育振興基本計画【案】」に対するパブリックコメント実施結果について

1 意見募集期間 令和7年3月10日（月）から令和7年4月9日（水）まで

2 意見応募状況 意見応募者 10名 意見数 20件

3 意見の要旨とこれに対する教育委員会の考え方

【反映区分】

A：意見を踏まえて施策を補足修正、または追加した	0件
B：軽微な文言修正を行った	1件
C：施策の補足修正、追加を行わなかった	4件
D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした	11件
E：パブリックコメントの対象外の意見として扱った	4件
F：公表しない意見	0件

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
1	4	基本理念 解説文	「次代を担う子供たちの権利利益の擁護を図り、最善の利益を実現し」を「次代を担う子供たちの権利利益の擁護を図り、子どもや若者の意見を反映し、最善の利益を実現し」としてはいかがか。「子どもや若者の意見を反映」を加えてほしい。	こども基本法において、「こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする」と規定されています。こどもや若者の意見についても重要な視点の1つと考えており、「子どもや若者の意見を反映」することについては、理念を実現する方策として施策実施に当たって考慮すべきものと考えています。	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
2	19	<p>I 教育の振興を図ります</p> <p>2 豊かな心の育成</p> <p>① 豊かな心を育む道徳教育の推進</p> <p>② 「下関市いのちの日」の取組</p>	<p>② 「下関市いのちの日」の取組について、「道徳科の授業や外部から講師を招いた講演会等を実施するなど」を「道徳科の授業や外部から講師を招いた講演会や予防教育「SOS の出し方」を実施するなど」としてはいかがか。</p> <p>若者の自殺やDVの予防には、SOS の出し方教育が必要です。特に思春期に学校で実施することでSOSを出しやすい環境(受け止める環境)ができます。</p>	<p>「下関市いのちの日」の取組については、下関市立すべての認定こども園、幼稚園、小学校、中学校、下関商業高等学校において、子供たちの発達段階に応じて、各学校で工夫した様々な取組を行っています。なお、予防教育「SOS の出し方」については、「下関市いのちの日」に限らず、県の「グローイングハートプロジェクト」において、すべての小・中学校で実施しています。</p>	<p>D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした</p>
3	19	<p>I 教育の振興を図ります</p> <p>2 豊かな心の育成</p> <p>① 豊かな心を育む道徳教育の推進</p> <p>③ 人権教育の充実</p>	<p>③ 人権教育の充実について、「子供たちの心身の成長過程に即し、すべての教育活動を通して」を「子供たちの心身の成長過程に即し、子どもの権利条約を遵守し、すべての教育活動を通して」としてはいかがか。</p> <p>こども家庭庁ができ、こども基本法ができ、こどもまんなか社会の実現に向けて国が動き始めています。人権教育は、子ども自身が権利の主体だと知ることです。自分も人も大切にするために、「子どもの権利条約の遵守」を入れてほしい。</p>	<p>山口県では、「児童の権利に関する条約」を含む様々な法律や条約を踏まえて、「山口県人権推進指針」を示しています。この指針を踏まえて作成された「山口県人権教育推進資料」に沿って、文言を示しています。</p> <p>4 ページの基本理念の解説文において、子供たちの権利利益の擁護を図る必要性を述べており、「子どもの権利条約」の趣旨を踏まえた内容になっているものと考えます。</p>	<p>C：施策の補足修正、追加を行わなかった</p>

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
4	19	I 教育の振興を図ります 2 豊かな心の育成 ②ふるさと学習の推進	下関市（山口県を含む）の歴史教育を項目として出せばどうだろうか。	社会科や総合的な学習の時間の中で、下関の歴史について扱っています。 「下関の歴史教育」については、「ふるさと学習」として整理しています。	C：施策の補足修正、追加を行わなかった
5	19	I 教育の振興を図ります 2 豊かな心の育成 ②ふるさと学習の推進 ①地域素材を活用した授業の計画的な実施	地域素材を用いた教材というのは教科書（2008年当時「私たちの下関」）以外にどのようなものをイメージしているのか。（誰が制作するのか等） また、地域との関わりをもつ中で、地域の産業（雇用、下関ではたらくこと）に関心を寄せられる機会を多く取り入れることが若者の定着に必要であると考え、そのような意味合いの項目を加えていただきたい。	地域素材を用いた教材として、「わたしたちの下関」は、小学校の副教材として、主に3、4年生の社会科や総合的な学習の時間に活用しています。また、主に4年生が使用する「きょうど山口」、下関市教育委員会が作成し、6年生に配付している「歴史マップ」、各学校が、地域素材（例えば産業や史跡、自然）をもとに、教材（資料）を作っています。 地域の産業については、地域素材を用いた教材として、社会科や総合的な学習時間、キャリア教育の中で扱っています。 ご指摘を踏まえ、主要施策の1つである「キャリア教育の推進」のうち「① 職場見学・職業体験・就業体験活動等の実施」について、文言を修正しました。	B：軽微な文言修正を行った

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
6	20	I 教育の振興を図ります 2 豊かな心の育成 ④不登校対策の充実	従来ある教育支援教室に加えて、各学校での別の学びの場を確保されたい。そのための人員（教室）は市が雇用。また、今まで支援教室の運営は退職校長等、男性が主流で、望まれる受容的な雰囲気がなく、見学の段階で拒絶する児童・生徒も多いのではないかと。多様な運営（静かに学習、ゆったりと創作に励む、体を動かすなど）があるといい。	令和6年度から校内の別室を「学びの場」として、校内教育支援教室の環境整備や支援の充実に重点的に取り組んでいるところです。また、必要を要する学校に、市雇用の「こころのアシスタント」を配置して人員の整備も行っています。多様な運営については、施策の実施に当たり今後も検討してまいります。	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした
7	21	I 教育の振興を図ります 3 健やかな体の育成 ②健康教育の推進	薬物乱用等、非健康対策について一言ふれてはどうだろうか。	昨今、健康課題が多様化、複雑化しており、薬物乱用防止等に限らず、生涯にわたって自他ともに健康な生活に必要な資質・能力が育まれるよう、取組を推進します。	C：施策の補足修正、追加を行わなかった
8	24	I 教育の振興を図ります 5 主体的に社会の形成に参画する態度の育成 ①社会を生き抜く力の育成	ディベートやプレゼン力をつけられるよう取り組んでほしい。	身近な問題や地域課題について考える中で、ディベートやプレゼンを取り入れた学習活動を行ってまいります。	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
9	30	I 教育の振興を図ります 8 教育環境の整備	<p>垢田小学校は人数が少ないため学童が1つしかなく、学童に預けられずに不安な子供や親がたくさんいる。</p> <p>預け先の確保は市の責任であると思う。学校に空き教室もたくさんあるし民間に学童も委託しているため要望にきちんとかたえられるようにしてほしい。</p>	<p>学童（放課後児童クラブ）に関するご意見については、担当部局と情報を共有します。教育委員会としても、よりよい環境を実現できるよう連携・協力していきます。</p>	E：パブリックコメントの対象外の意見として扱った
10	30	I 教育の振興を図ります 8 教育環境の整備 ②私学教育の振興	<p>外国人留学生ばかりの学校は日本の為の学校とは思われないので、考えて助成してください。日本人、下関人に税金は使用されるべきです。</p>	<p>私学に対する助成の実施に係るご意見として伺いました。</p>	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした
11	31	I 教育の振興を図ります 8 教育環境の整備 ④安全な施設の整備、設備の充実 ④学校施設のGXの推進	<p>学校施設の再生可能エネルギーは何を導入予定ですか。どこに設置するのですか。</p>	<p>現在契約中の電力会社から下関市新電力会社の海響みらい電力に切り替えを行うことで、本市の奥山工場（廃棄物焼却施設）での発電をはじめとした市内で創ることのできる再生可能エネルギー電力を学校施設に導入するものです。</p>	E：パブリックコメントの対象外の意見として扱った

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
12	34	<p>Ⅱ地域の教育力を高めます</p> <p>1 家庭の教育力の向上</p> <p>②家庭教育を支える組織の育成</p> <p>②下関市連合婦人会の活動支援</p>	<p>15 ページのアンケート結果（家庭の教育力の向上につながると思うものは、何ですか？）で、1 番回答が多かったのは「親子でふれあいながら学べる講座を開催すること」だったようです。</p> <p>下関市連合婦人会は、各地域の婦人会や女性団体で構成されており、年々女性団体の数も増えています。親子ふれあい教室を各地域で開催できるよう推進するとともに、会員の学びの向上も大事なことだと考え、今年は、新しくできたやすらガーデンで寄せ植え教室等も計画しており、活動の支援をお願いします。</p>	<p>地域社会のつながりや支え合いが希薄化する中、地域の教育力の強化や家庭教育の充実はこれまで以上に求められています。</p> <p>そのような中で家庭と地域をつなぐ社会教育団体として、下関市連合婦人会の果たす役割は大きいものと考えています。下関市連合婦人会には、家庭教育推進事業にご協力いただいております。事務局や各地域の婦人会・女性の会等、親子でふれあう教室や保護者が学び交流できる保護者カフェ等を開催していただいております。</p> <p>今後も同団体の活動支援を通じて、家庭教育推進事業のさらなる充実を図ってまいります。</p>	<p>D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした</p>

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
13	36	<p>Ⅱ地域の教育力を高め ます</p> <p>2 学校・家庭・地域の連携強化</p> <p>②地域の子供を地域で育てる活動の促進</p>	<p>身近な公民館等で学齢の子どもたちの居場所をつくり、必ず大人の見守りがあり、遊びや学習の援助も行うことが望ましい。</p> <p>また、高校生対象の居場所も WIFI がつながる環境が必要と考える。その際必ず大人の見守りをつけること。ボランティア(高齢者、大学生)をもっと活用されたい。</p>	<p>各公民館においては、公民館教室の一環として子供や親子を対象とした「地域ふれあい活動」を実施しているほか、各地域団体が地域の実情に応じた居場所づくりに取り組んでいます。</p> <p>また、令和6年8月からは、大丸下関店内に中学・高校生などの学習スペース「エキスタ」を設置し、若者の学習・交流の場として広く利用いただいています。(Wi-Fi 利用可、夜間は管理人を配置)</p>	<p>D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした</p>

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
14	36	<p>Ⅱ地域の教育力を高めます</p> <p>2 学校・家庭・地域の連携強化</p> <p>②地域の子供を地域で育てる活動の促進</p> <p>②放課後子供教室の充実</p>	<p>現在、放課後児童クラブの定員は既に一杯で支援員の配置はゆとりがない。それに加えて地域の子どもまでは難しいのではないかと。児童クラブは「保育」であり宿題を「教える」ことはしてはいけない、という部分を変えなければ、児童クラブ登録の子どもと地域の子どもが同じ時間を過ごすのに差し障りがあると思われる。</p> <p>このため、連携を考えるのであれば受け入れの為に人員増、大学生のボランティアを多く募るなど、学習支援の面を推進してはどうか。</p> <p>また、放課後児童クラブとの連携頻度はどの程度か。</p> <p>登下校・健康・安全の確認、おやつなど、児童クラブ支援員の仕事に上乗せできるのか。</p> <p>細部に考えを巡らせる必要がある。</p>	<p>放課後子供教室は、月1～2回2時間程度の頻度で開催されています。同一小学校内で放課後児童クラブと放課後子供教室がある学校の中には、放課後子供教室に参加した後に放課後児童クラブを利用する児童もいます。</p> <p>昨年度は、放課後児童クラブの指導者研修会で教育委員会の社会教育主事が講師を担当しました。また、放課後児童クラブが生涯学習課の出前講座を利用したりしています。</p> <p>いただいたご意見を放課後児童クラブ主管課へ情報提供するとともに今後も連携のあり方について協議してまいります。</p>	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
15	38	Ⅲ生涯を通じた学ぶ機会を提供します 1 図書館の充実 ①図書館サービスの充実と施設整備	上田中町にも移動図書館に来てほしい。	現在、上田中町のひかり童夢へ、2週間に1回図書館車が巡回しています。	E：パブリックコメントの対象外の意見として扱った
16	39	Ⅲ 生涯を通じた学ぶ機会を提供します 2 生涯学習の推進	生涯学習とリスクリング（特に高齢者）との連携も検討されたい。	ご意見をいただきましたリスクリングにつきましては、一般的に職業スキルの習得・再習得を指しますが、広い意味では生涯学習の概念に含まれるものと考えています。 人生100年時代を迎え、生涯現役で活躍されるシニア層の増加が見込まれる中、スマートフォンの操作やICTの活用を通じて、多様な学習機会の提供に努めてまいります。	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
17	39	Ⅲ生涯を通じた学ぶ機会を提供します 2生涯学習の推進 ②生涯学習拠点施設の機能強化	人口減少が大きな社会問題となり、各方面で統合縮小が図られていますが、車の保有が難しく、加齢により移動に問題が生じることが予想されます。可能であれば長府東公民館で支所業務を行ってくださるなら大いに助かります。	ご指摘の通り、人口減少の進む中でも持続可能なサービスの提供に向けた公共施設の適正配置が検討されている状況において、市民の皆様にご不便をおかけしないよう、マイナンバーカードやデジタルサービスを活用し、市民ニーズに即した質の高い行政サービスの実現に努めています。 その一環として、住民票・印鑑登録証明書交付に際して、電話予約制度を導入し、長府東公民館においても交付を行える体制を整えています。	E：パブリックコメントの対象外の意見として扱った
18	38-46	Ⅲ生涯を通じた学ぶ機会を提供します	生涯学習や地域のイベントなどの告知が充分とは言えず、現状では参加の機会を逃しがちなため、ゆとりをもった周知の必要がある。	多様化する市民のニーズや行動等を踏まえ、時代に即した新たな広報媒体の活用をはじめ、誰もがわかりやすく興味や関心を引くような情報発信の質の向上に取り組んでまいります。 これにより、市民が自主的かつ積極的に情報を獲得できるような広報活動に努めてまいります。	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした

番号	ページ	項目等	意見の要旨	教育委員会の考え方	反映区分
19	全体	全体	「子供」の表記について、「こども基本法」が施行されました。「子供」「子ども」「こども」表記についてご検討ください。	「子供」の表記については、本計画【案】の作成過程でも検討を行いました。地方公共団体が定める教育振興基本計画は、教育基本法において、国の計画を参酌することとされており、国の計画で「子供」と表記されていることなどから「子供」と表記しています。	C：施策の補足修正、追加を行わなかった
20	全体	全体	こども家庭庁との施策の連携が感じられなかった。これから5年間、下関市の「こどもまんなか社会の実現」に期待しています。	こども大綱やこどもまんなか実行計画において、例えば「こどもが安心して過ごし学ぶことのできる質の高い公教育の再生等」や「不登校のこどもへの支援」が重要事項とされています。これらは、本計画【案】における教育環境の整備や豊かな心の育成といった基本方針と重なるものと考えています。施策実施に当たっては、こども施策との連携も留意し、進めていきたいと考えています。	D：施策実施に当たって考慮すべき事柄として参考とした